

【血液学的検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
血算一式(Complete Blood Cell Count)							
白血球(WBC)	2014.12.14 設定	4.0	~ 9.0	$\times 10^3 / \mu\text{L}$	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	
白血球数(WBC)	2015.07.22 変更	4.0	~ 9.0	$\times 10^3 / \mu\text{L}$	半導体を用いたフローサイトメトリー法	検査項目名称変更	
白血球数(WBC)	2016.12.22 変更	3.3	~ 8.6	$\times 10^3 / \mu\text{L}$	半導体を用いたフローサイトメトリー法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
赤血球(RBC)	2014.12.14 設定	4.20 ~ 5.60	3.80 ~ 5.00	$\times 10^6 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	臨床試験センター移設に伴い設定	
赤血球数(RBC)	2015.07.22 変更	4.20 ~ 5.60	3.80 ~ 5.00	$\times 10^6 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	検査項目名称変更	
赤血球数(RBC)	2016.12.22 変更	4.35 ~ 5.55	3.86 ~ 4.92	$\times 10^6 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
ヘモグロビン(Hb)	2014.12.14 設定	12.5 ~ 17.0	11.5 ~ 15.0	g/dL	SLSヘモグロビン法(Sodium Lauryl Sulfate)	臨床試験センター移設に伴い設定	
血色素量(Hb)	2015.07.22 変更	12.5 ~ 17.0	11.5 ~ 15.0	g/dL	SLSヘモグロビン法(Sodium Lauryl Sulfate)	検査項目名称変更	
血色素量(Hb)	2016.12.22 変更	13.7 ~ 16.8	11.6 ~ 14.8	g/dL	SLSヘモグロビン法(Sodium Lauryl Sulfate)	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
ヘマトクリット(Hct)	2014.12.14 設定	39.0 ~ 50.0	33.0 ~ 45.0	%	シーズフロー-DC検出法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
ヘマトクリット(Hct)	2016.12.22 変更	40.7 ~ 50.1	35.1 ~ 44.4	%	シーズフロー-DC検出法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
平均赤血球容積(MCV)	2014.12.14 設定	85.0	~ 95.0	fL	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	
平均赤血球容積(MCV)	2016.12.22 変更	83.6	~ 98.2	fL	計算式による	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
平均赤血球血色素量(MCH)	2014.12.14 設定	28.0	~ 33.0	pg	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	
平均赤血球血色素量(MCH)	2016.12.22 変更	27.5	~ 33.2	pg	計算式による	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
平均赤血球血色素濃度(MCHC)	2014.12.14 設定	32.0	~ 36.0	%	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	
平均赤血球血色素濃度(MCHC)	2016.12.22 変更	31.7	~ 35.3	g/dL	計算式による	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
血小板(PLT)	2014.12.14 設定	15.0	~ 35.0	$\times 10^4 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	臨床試験センター移設に伴い設定	
血小板数(PLT)	2015.07.22 変更	15.0	~ 35.0	$\times 10^4 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	検査項目名称変更	
血小板数(PLT)	2016.12.22 変更	15.8	~ 34.8	$\times 10^4 / \mu\text{L}$	シーズフロー-DC検出法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
白血球分類							
好中球(Neutrophil)	2014.12.14 設定	43.0	~ 71.0	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
好酸球(Eosinophil)	2014.12.14 設定	2.0	~ 6.0	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	
リンパ球(Lymphocyte)	2014.12.14 設定	30.0	~ 41.0	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	
単球(Monocyte)	2014.12.14 設定	3.0	~ 6.0	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	
好塩基球(Basophil)	2014.12.14 設定	0.0	~ 2.0	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	
好中球数(Neutrophil)	2014.12.14 設定	1720	~ 6390	$/ \mu\text{L}$	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
リンパ球数(Lymphocyte)	2014.12.14 設定	1200	~ 3690	$/ \mu\text{L}$	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
総リンパ球数(Lymphocyte)	2015.07.22 変更	1200	~ 3690	$/ \mu\text{L}$	計算式による	検査項目名称変更	
網赤血球数(Reticulocyte)	2014.12.14 設定	0.5	~ 1.5	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
網赤血球数(Reticulocyte)	2015.05.01 変更	0.5	~ 1.9	%	半導体を用いたフローサイトメトリー法	基準値誤記変更	
血漿プロトロンビン時間(PT)							
時間(PT)	2014.12.14 設定	11.0	~ 14.0	sec	散乱光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
活性(PT-%)	2014.12.14 設定	70	~ 130	%	散乱光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	
国際標準比(PT-INR)	2014.12.14 設定	設定なし		-	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	
活性部分トロンボプラスチン時間(APTT)							
時間(APTT)	2014.12.14 設定	24.0	~ 39.0	sec	散乱光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
フィブリノーゲン(FIB)	2014.12.14 設定	200	~ 400	mg/dL	散乱光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
ヘパプラスチンテスト(HT)	2014.12.14 設定	70	~ 130	%	散乱光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
ヘパプラスチンテスト(HT)	2015.07.22 変更	70	~ 130	%	散乱光度法	取扱機関変更	SRL
ヘパプラスチンテスト(HT)	2016.09.01 変更	70	~ 130	%	凝固時間測定法	測定方法誤記変更	SRL
FDP	2014.12.14 設定	< 5.0		$\mu\text{g/mL}$	ラテックス凝集反応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
Dダイマー	2014.12.14 設定	< 1.0		$\mu\text{g/mL}$	ラテックス凝集反応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
ATIII	2014.12.14 設定	80	~ 130	%	吸光度法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
赤沈(ESR)	2014.12.14 設定	2 ~ 10	3 ~ 15	mm/H	ウェスターグレン法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学

白血球目視分類								
骨髄芽球(Myeloblast)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 0.0	% %	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更	大学		
前骨髄球(Promyelocyte)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 0.0	% %	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更			
骨髄球(Myelocyte)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 0.0	% %	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更			
後骨髄球(Metamyelocyte)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 0.0	% %	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更			
好中球桿状核(Band form / Stab cell)	2014.12.14 設定	0.0 ~ 12.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
好中球分葉核(Segment form)	2014.12.14 設定	43.0 ~ 59.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
好酸球(Eosinophil)	2014.12.14 設定	2.0 ~ 6.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
リンパ球(Lymphocyte)	2014.12.14 設定	30.0 ~ 41.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
単球(Monocyte)	2014.12.14 設定	3.0 ~ 6.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
好塩基球(Basophil)	2014.12.14 設定	0.0 ~ 2.0	%	目視法	臨床試験センター移設に伴い設定			
異形リンパ球(A-LYMP)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 0.0	/100WBC %	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更及び単位誤記変更			
赤芽球(EBL)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	0 (-) (*)	/100WBC /100WBC	目視法 目視法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値表現方法変更			
		(*)(-)の場合、項目(赤芽球)非表示						
TAT(トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体)	2016.01.04 設定	≦ 3.0	ng/mL	EIA	新規検査項目設定		SRL	
トータルPAI-1	2016.01.04 設定	≦ 50	ng/mL	LPIA	新規検査項目設定		SRL	
プロテインC活性	2016.01.04 設定 2016.04.06 変更	64 ~ 146 64 ~ 146	% %	APTT凝固時間法 凝固時間法	新規検査項目設定 試薬変更に伴う基準値・測定法変更	SRL		
プロテインS活性	2016.01.04 設定 2016.04.06 変更	60 ~ 150 67 ~ 164   56 ~ 126	% %	APTT凝固時間法 凝固時間法	新規検査項目設定 試薬変更に伴う基準値・測定法変更	SRL		

【血液ガス検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
動脈血pH	2014.12.14 設定	7.350 ~ 7.450		-	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
動脈血二酸化炭素分圧(PCO <sub>2</sub> )	2014.12.14 設定	35.0 ~ 45.0		Torr	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
動脈血酸素分圧(PO <sub>2</sub> )	2014.12.14 設定	≧ 80.0		Torr	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
血漿重炭酸イオン(HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup> )	2014.12.14 設定 2015.04.01 変更	21.0 ~ 27.0 21.0 ~ 27.0		mEq/L mmol/L	計算式による 計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定 単位表現方法変更	大学 大学
ベース・エクセス(Base Excess)	2014.12.14 設定	-2.3 ~ +2.3		mEq/L	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
B・E(Base Excess)	2015.04.01 変更	-2.3 ~ +2.3		mmol/L	計算式による	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位表現方法変更	大学

【血液生化学的検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
総蛋白(TP)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	6.5 ~ 8.1 6.6 ~ 8.1		g/dL g/dL	ビウレット法 ビウレット法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
アルブミン(Alb)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	3.8 ~ 5.2 4.1 ~ 5.1		g/dL g/dL	改良BCP法 改良BCP法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
A/G比	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	1.2 ~ 2.0 1.32 ~ 2.23		- -	計算法:ALB/(TP-ALB) 計算法:ALB/(TP-ALB)	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学

項目	日付	変更種別	基準値	単位	測定方法	変更理由	実施機関
蛋白分画							
Alb	2014.12.14	設定	60.2 ~ 71.4	%	計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
α1	2014.12.14	設定	1.9 ~ 3.2	%	セルロースアセテート膜電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
α2	2014.12.14	設定	5.8 ~ 9.6	%	セルロースアセテート膜電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
β	2014.12.14	設定	7.0 ~ 10.5	%	セルロースアセテート膜電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
γ	2014.12.14	設定	10.6 ~ 20.5	%	セルロースアセテート膜電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
A/G比	2014.12.14	設定	1.5 ~ 2.5	-	セルロースアセテート膜電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
アルブミン	2015.02.01	変更	55.8 ~ 66.1	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
α1-グロブリン	2015.02.01	変更	2.9 ~ 4.9	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
α2-グロブリン	2015.02.01	変更	7.1 ~ 11.8	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
β1-グロブリン	2015.02.01	変更	4.7 ~ 7.2	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
β2-グロブリン	2015.02.01	変更	3.2 ~ 6.5	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
γ-グロブリン	2015.02.01	変更	11.1 ~ 18.8	%	キャピラリー電気泳動法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
A/G比	2015.02.01	変更	1.3 ~ 1.9	-	計算式による	検査項目名称変更(表現方法変更)及び測定方法変更に伴う基準値変更	
レチノール結合蛋白(RBP)	2014.12.14	設定	1.7 ~ 5.6	mg/dL	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
総ビリルビン(T-BIL)	2014.12.14	設定	0.2 ~ 1.0	mg/dL	バナジン酸化法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	0.4 ~ 1.5	mg/dL	バナジン酸化法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
直接ビリルビン(D-BIL)	2014.12.14	設定	0.0 ~ 0.3	mg/dL	バナジン酸化法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
AST(GOT)	2014.12.14	設定	10 ~ 35	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	13 ~ 30	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
ALT(GPT)	2014.12.14	設定	5 ~ 40	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	10 ~ 42   7 ~ 23	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
アルカリフォスファターゼ(ALP)	2014.12.14	設定	115 ~ 359	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	106 ~ 322	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
γ-GTP	2014.12.14	設定	12 ~ 70   9 ~ 28	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	13 ~ 64   9 ~ 32	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
血清コリンエステラーゼ(S-CHE)	2014.12.14	設定	168 ~ 470	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	240 ~ 486   201 ~ 421	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
LDH(LD、乳酸脱水素酵素)	2014.12.14	設定	119 ~ 229	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	124 ~ 222	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
CPK(CK、クレアチンホスホキナーゼ)	2014.12.14	設定	60 ~ 247   44 ~ 170	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	59 ~ 248   41 ~ 153	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
CK-MB	2014.12.14	設定	≤ CKの6%	U/L	免疫阻害法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2015.04.01	変更	≤ 12	U/L	免疫阻害法	基準値誤記変更	
CK(CPK)アイソザイム							
BB	2014.12.14	設定	≤ 2	%	アガロース電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
MB	2014.12.14	設定	≤ 6	%	アガロース電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
MM	2014.12.14	設定	93 ~ 99	%	アガロース電気泳動法	臨床試験センター移設に伴い設定	
アミラーゼ(AMY)	2014.12.14	設定	37 ~ 125	U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	44 ~ 132	U/L	JSCC標準化対応法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
血糖(グルコース)	2014.12.14	設定	70 ~ 109	mg/dL	GOD電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	73 ~ 109	mg/dL	GOD電極法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
血糖(血清)	2015.07.22	設定	70 ~ 109	mg/dL	ヘキソキナーゼ法	新規検査項目設定	大学
	2016.12.22	変更	73 ~ 109	mg/dL	ヘキソキナーゼ法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
グリコヘモグロビン(HbA1c)	2014.12.14	設定	NGSP 4.6 ~ 6.2	%	HPLC法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
	2016.12.22	変更	NGSP 4.9 ~ 6.0	%	HPLC法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
	2017.02.01	変更	NGSP 4.9 ~ 6.2	%	HPLC法	基準値誤記変更	
トリグリセライド(TG、中性脂肪)	2014.12.14	設定	30 ~ 150	mg/dL	GK-GPO比色法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22	変更	40 ~ 149   30 ~ 149	mg/dL	GK-GPO比色法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	

総コレステロール(T-Cho)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	130 ~ 240 142 ~ 248	mg/dL mg/dL	COD-POD酵素法 COD-POD酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
HDLコレステロール(HDL-C)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	40 ~ 77   40 ~ 84 40 ~ 90   40 ~ 103	mg/dL mg/dL	直接法 直接法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
LDLコレステロール(LDL-C)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	70 ~ 139 65 ~ 139	mg/dL mg/dL	直接法 直接法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
尿素窒素(UN)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	8.0 ~ 22.0 8.0 ~ 20.0	mg/dL mg/dL	ウレアーゼUV法 ウレアーゼUV法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
クレアチニン(CRE)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	0.60 ~ 1.10   0.40 ~ 0.80 0.65 ~ 1.07   0.46 ~ 0.79	mg/dL mg/dL	酵素法 酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
e-GFR(18歳以上)	2014.12.14 設定	≥ 60	mL/min/1.73m <sup>2</sup>	日本腎臓病学会(2008)発表の計算式による	臨床試験センター移設に伴い設定	
尿酸(UA)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	3.8 ~ 7.0   2.4 ~ 7.0 3.7 ~ 7.0   2.6 ~ 7.0	mg/dL mg/dL	ウリカーゼPOD法 ウリカーゼPOD法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
浸透圧(OSMO)	2014.12.14 設定	282 ~ 297	mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
ナトリウム(Na)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	135 ~ 146 138 ~ 145	mEq/L mmol/L	電極法 電極法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
カリウム(K)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	3.4 ~ 4.8 3.6 ~ 4.8	mEq/L mmol/L	電極法 電極法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
クロール(CL)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	98 ~ 108 101 ~ 108	mEq/L mmol/L	電極法 電極法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
カルシウム(Ca)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	8.8 ~ 10.2 8.8 ~ 10.1	mg/dL mg/dL	MXB法 MXB法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
無機リン(IP)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	2.5 ~ 4.7 2.7 ~ 4.6	mg/dL mg/dL	酵素法 酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
マグネシウム(Mg)	2014.12.14 設定	1.8 ~ 2.4	mg/dL	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
血清鉄(Fe)	2014.12.14 設定 2016.12.22 変更	44 ~ 192   29 ~ 164 40 ~ 188	μg/dL μg/dL	バソフェナントロリン直接法 バソフェナントロリン直接法	臨床試験センター移設に伴い設定 JCCLS共用基準値採用に伴う変更	大学
総鉄結合能(TIBC)	2014.12.14 設定	250 ~ 380   250 ~ 450	μg/dL	バソフェナントロリン直接法(計算法)	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
不飽和鉄結合能(UIBC)	2015.07.22 設定	191 ~ 269	μg/dL	バソフェナントロリン直接法	新規検査項目設定	大学
フェリチン	2014.12.14 設定	13 ~ 277   5 ~ 152	ng/mL	ラテックス比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
乳酸	2014.12.14 設定	4.0 ~ 16.0	mg/dL	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
リパーゼ(Lip)	2014.12.14 設定	16 ~ 55	U/L	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
アンモニア	2015.02.01 設定	12 ~ 66	μg/dL	酵素法	新規検査項目設定	大学
ロイシンアミノペプチダーゼ(LAP)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更 2015.07.27 変更	35 ~ 73 30 ~ 70 30 ~ 70	U/L mU/mL U/L	酵素法(L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質) L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質法 L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質法	臨床試験センター移設に伴い設定 取扱機関変更に伴う基準値及び単位変更 基準値単位誤記変更	SRL 大学 大学
遊離脂肪酸(FFA、NEFA)	2014.12.14 設定	140 ~ 850	μEq/L	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
脂肪酸5分画(血漿)					名称変更	
脂肪酸分画(4成分)	2017.10.10 変更					
ジホモ-γ-リノレン酸(DHLA)	2015.07.22 設定	22.6 ~ 72.5	μg/mL	Gas-chromatograph法	新規検査項目設定	SRL
アラキドン酸(AA)	2015.07.22 設定	135.7 ~ 335.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	新規検査項目設定	
エイコサペンタエン酸(EPA)	2015.07.22 設定	10.2 ~ 142.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	新規検査項目設定	
ドコサヘキサエン酸(DHA)	2015.07.22 設定	54.8 ~ 240.3	μg/mL	Gas-chromatograph法	新規検査項目設定	
EPA/AA比	2015.07.22 設定	0.05 ~ 0.61	-	計算法:EPA/AA	新規検査項目設定	
DHA/AA比	2017.10.10 設定	0.27 ~ 1.07	-	計算法: DHA/AA比	項目追加	
(EPA+DHA)/AA比	2017.10.10 設定	0.32 ~ 1.66	-	計算法: (EPA+DHA)/AA比	項目追加	

LP-C(リポ蛋白コレステロール)分画定量							
TCHO	2015.07.22 設定	134 ~ 223	134 ~ 225	mg/dL	超遠心法	新規検査項目設定	SRL
HDL-C	2015.07.22 設定	31.0 ~ 80.0	35.0 ~ 85.0	mg/dL	超遠心法	新規検査項目設定	
LDL-C	2015.07.22 設定	61.0 ~ 153.0	62.0 ~ 153.0	mg/dL	超遠心法	新規検査項目設定	
VLDL-C	2015.07.22 設定	≦ 50.0	≦ 25.0	mg/dL	超遠心法	新規検査項目設定	
アポリポ蛋白A-I	2015.07.22 設定	119 ~ 155	126 ~ 165	mg/dL	免疫比濁法	新規検査項目設定	SRL
アポリポ蛋白B	2015.07.22 設定	73 ~ 109	66 ~ 101	mg/dL	免疫比濁法	新規検査項目設定	SRL
総胆汁酸(TBA)	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更		≦ 10.0 ≦ 10.0	μ mol/L μ mol/L	酵素法 酵素法(サイクリング法)	臨床試験センター移設に伴い設定 取扱機関変更	SRL 大学
α1アシドグリアロブリン(α1AG)	2014.12.14 設定	45 ~ 98	39 ~ 86	mg/dL	ネフエロメリー法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
SP-D(肺サーファクタント蛋白D)	2015.07.22 設定		< 110	ng/mL	EIA	新規検査項目設定	SRL
SP-A(肺サーファクタント蛋白A)	2016.09.01 設定		< 43.8	ng/mL	CLEIA	新規検査項目設定	SRL
ヒアルロン酸	2016.01.04 設定		≦ 50	ng/mL	ラテックス凝集免疫比濁法	新規検査項目設定	SRL
P型アミラーゼ定量	2016.04.06 設定	21 ~	64	U/L	JSCC標準化対応法	新規検査項目設定	SRL
ビタミンB12	2016.09.01 設定	180 ~	914	pg/mL	CLEIA	新規検査項目設定	SRL
尿酸	2016.09.01 設定		≧ 4.0	ng/mL	CLEIA	新規検査項目設定	SRL
トロポニンT	2017.06.05 設定	0.000 ~	0.014	ng/mL	ECLIA	新規検査項目設定	大学
血中エタノール	2017.06.05 設定		< 3.0	mg/dL	酵素法	新規検査項目設定	大学

【内分泌学的検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
TSH(甲状腺刺激ホルモン)	2014.12.14 設定 2017.10.7 変更	0.27 ~	4.20 5.00	μ IU/mL μ IU/mL	ECLIA ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定 測定機器更新による基準値の変更	大学 大学
FT3(遊離トリヨードサイロニン)	2014.12.14 設定	2.30 ~	4.00	pg/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
FT4(遊離サイロキシン)	2014.12.14 設定 2017.10.7 変更	1.00 ~	1.80 1.70	ng/dL ng/dL	ECLIA ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定 測定機器更新による基準値の変更	大学 大学
副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)	2014.12.14 設定	7.2 ~	63.3	pg/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
コルチゾール							
7~10時	2014.12.14 設定	6.2 ~	19.4	μ g/dL	ECLIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
16~20時	2014.12.14 設定	2.3 ~	12.3	μ g/dL	ECLIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	
コルチゾール	2015.05.01 変更 2016.04.06 変更	6.2 ~	19.4 19.60	μ g/dL μ g/dL	ECLIA ECLIA	検査項目名称及び基準値誤記変更 試薬変更に伴う基準値変更	
コルチゾン	2014.12.14 設定	14.3 ~ 35.1(*)	10.4 ~ 35.0(*)	ng/mL	RIA硫酸塩析法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
テストステロン	2014.12.14 設定	1.31 ~ 8.71	0.11 ~ 0.47	ng/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
フリーテストステロン							
20~29才	2014.12.14 設定	8.5 ~ 27.9	≦ 2.7	pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
30~39才	2014.12.14 設定	7.6 ~ 23.1	≦ 1.9	pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	
40~49才	2014.12.14 設定	7.7 ~ 21.6	≦ 1.1	pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	
50~59才	2014.12.14 設定	6.9 ~ 18.4	≦ 1.0	pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	
60~69才	2014.12.14 設定	5.4 ~ 16.7		pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	
70~79才	2014.12.14 設定	4.5 ~ 13.8		pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	
20~29才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	
30~39才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	
40~49才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	
50~59才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	
60~69才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	
70~79才	2015.02.01 中止	-	-	-	-	試薬製造販売中止に伴い受託中止の為、項目削除	

フリーテストステロン							
20～29才	2016.07.01	設定	7.6 ～ 23.8	0.4 ～ 2.3	pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
30～39才	2016.07.01	設定	6.5 ～ 17.7	0.6 ～ 2.5	pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
40～49才	2016.07.01	設定	4.7 ～ 21.6	0.3 ～ 1.8	pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
50～59才	2016.07.01	設定	4.6 ～ 19.6	0.8 ～ 1.7	pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
60～69才	2016.07.01	設定	5.3 ～ 11.5		pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
70才～	2016.07.01	設定	4.6 ～ 16.9		pg/mL	RIA固相法	検査受託再開及び基準値変更に伴い設定
成長ホルモン(GH)	2014.12.14	設定	≤ 2.47	0.13 ～ 9.88	ng/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
抗利尿ホルモン(AVP)	2014.12.14	設定		≤ 3.8	pg/mL	RIA2抗体法	臨床試験センター移設に伴い設定
	2015.09.18	変更	水制限	≤ 4.0	pg/mL	RIA2抗体法	試薬変更に伴う基準値変更
	2015.09.18	変更	自由飲水	≤ 2.8			
黄体形成ホルモン(LH)			0.79 ～ 5.72		mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
卵胞期	2014.12.14	設定		1.76 ～ 10.24	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
排卵期	2014.12.14	設定		2.19 ～ 88.33	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
黄体期	2014.12.14	設定		1.13 ～ 14.22	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
閉経後	2014.12.14	設定		5.72 ～ 64.31	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
卵胞刺激ホルモン(FSH)			2.00 ～ 8.30		mIU/mL	CLIA	
卵胞期	2014.12.14	設定		3.01 ～ 14.72	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
排卵期	2014.12.14	設定		3.21 ～ 16.60	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
黄体期	2014.12.14	設定		1.47 ～ 8.49	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
閉経後	2014.12.14	設定		≤ 157.79	mIU/mL	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
プロラクチン			4.29 ～ 13.69		ng/mL	ECLIA	
閉経前	2014.12.14	設定		4.91 ～ 29.32	ng/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
閉経後	2014.12.14	設定		3.12 ～ 15.39	ng/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
アルドステロン							
随時	2014.12.14	設定	35.7 ～ 240		pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定
臥位	2014.12.14	設定	29.9 ～ 159		pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定
立位	2014.12.14	設定	38.9 ～ 307		pg/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定
レニン活性(PRA)							
臥位	2014.12.14	設定	0.3 ～ 2.9		ng/mL/hr	RIA2抗体法	臨床試験センター移設に伴い設定
立位	2014.12.14	設定	0.3 ～ 5.4		ng/mL/hr	RIA2抗体法	臨床試験センター移設に伴い設定
副甲状腺ホルモン(PTH-インタクト)	2014.12.14	設定	10 ～ 65		pg/mL	ECLIA法	臨床試験センター移設に伴い設定
	2015.04.01	変更	10 ～ 65		pg/mL	ECLIA	取扱機関変更
グルカゴン(IRG)	2014.12.14	設定	70 ～ 174		pg/mL	RIA2抗体法	臨床試験センター移設に伴い設定
インスリン(IRI)	2014.12.14	設定	1.15 ～ 12.15		μ U/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
エストラジオール(E2)	2014.12.14	設定	設定なし		pg/mL	ECLIA法	臨床試験センター移設に伴い設定
	2015.09.01	変更	14.6 ～ 48.8	別途設定	pg/mL	ECLIA	試薬製造中止に伴う代替試薬による基準値設定
ヒト胎盤絨毛性ゴナドトロピン(HCG)	2014.12.14	設定	非妊婦 0 ～ 5		mIU/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定
	2017.10.10	変更	0 ～ 2	0 ～ 3	mIU/mL	ECLIA	測定機器更新による基準値の変更
NT-proBNP (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント)	2016.09.01	設定		≤ 125 <sup>(*)</sup>	pg/mL	ECLIA	新規検査項目設定
				(*) 125pg/mLは心不全除外カットオフ値			
トリヨードサイロニン(T3)	2017.06.05	設定	0.80 ～ 1.60		ng/mL	ECLIA	新規検査項目設定
BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド)	2017.11.2	設定		≤ 18.4	pg/mL	CLIA	新規検査項目設定

\*2

【感染症・ウイルス検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
HBs抗原(B型肝炎ウイルス表面抗原)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0.0	~ 0.7	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0.0	~ 0.7	C.O.I.	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
HBs抗体(B型肝炎ウイルス表面抗体)							
判定	2014.12.14 設定		0 ~ 9	mIU/mL	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)	
定量値	2015.04.01 変更		0 ~ 9	mIU/mL	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)	
HBc抗体(B型肝炎ウイルスコア抗体)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0.0	~ 0.7	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0.0	~ 0.7	C.O.I.	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
HBV-DNA定量(Taq)							
判定	2014.12.14 設定		< 2.1 (-)	Logコピー/mL	リアルタイムPCR法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
判定	2015.04.01 変更		検出せず	Logコピー/mL	リアルタイムPCR法	基準値誤記変更	
HBV-DNA定量	2015.05.01 変更		< 2.1 (-)	Logコピー/mL	リアルタイムPCR法	検査項目名及び基準値及び取扱機関誤記変更	KO
HCV抗体-III(C型肝炎ウイルス抗体)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0.0	~ 0.9	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0.0	~ 0.9	C.O.I.	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
HCV抗原(コア蛋白質)	2014.12.14 設定		< 3.0(*) (*) 定量下限値	fmol/L	CLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
HCV核酸定量							
判定	2014.12.14 設定		検出せず	LogIU/mL	リアルタイムRT-PCR法	臨床試験センター移設に伴い設定	KO
判定	2015.05.01 変更		< 1.2 (-)	LogIU/mL	リアルタイムPCR法	基準値及び測定方法誤記変更	
HTLV-I(ATLV)抗体	2014.12.14 設定		< 16	倍	PA法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
HIV抗原抗体(CLEIA法)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0.0	~ 0.9	-	CLEIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0.0	~ 0.9	C.O.I.	CLEIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
HIV-1RNA定量							
判定	2014.12.14 設定		検出せず	コピー/mL	リアルタイムRT-PCR法	臨床試験センター移設に伴い設定	KO
判定	2015.05.01 変更		検出せず	コピー/mL	リアルタイムPCR法	測定方法誤記変更	
TP抗体(梅毒検査)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0	~ 9	-	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	ラテックス免疫比濁法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0	~ 9	U/mL	ラテックス免疫比濁法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
RPR(梅毒検査)							
判定	2014.12.14 設定		(-)	-	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
COI	2014.12.14 設定	0.0	~ 0.9	-	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	
判定	2015.04.01 変更		(-)	-	ラテックス免疫比濁法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	
定量値	2015.04.01 変更	0.0	~ 0.9	R.U.	ラテックス免疫比濁法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記変更	

結核菌特異的IFN- $\gamma$ (T-SPOT)	判定	2014.12.14 設定	(-)	-	ELISPOT法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
	判定	2014.12.14 設定	$\leq$ 4	スポット	ELISPOT法	臨床試験センター移設に伴い設定	
	判定	2015.02.01 変更	(-)	-	ELISPOT法	基準値に判定方法を追記	
$\beta$ -Dグルカン		2015.07.22 設定	< 11.0	pg/mL	比濁時間分析法	新規検査項目設定	KO

**【免疫学的検査】**

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
IgG	2014.12.14 設定	870	~ 1700	mg/dL	TIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22 変更	861	~ 1747	mg/dL	TIA	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
IgA	2014.12.14 設定	110	~ 410	mg/dL	TIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22 変更	93	~ 393	mg/dL	TIA	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
IgM	2014.12.14 設定	33 ~ 190	46 ~ 260	mg/dL	TIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22 変更	33 ~ 183	50 ~ 269	mg/dL	TIA	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
CH50(血清補体価)	2014.12.14 設定	25	~ 44	U/mL	補体溶血法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2015.04.01 変更	25	~ 45	U/mL	補体溶血法	基準値誤記変更	
C3( $\beta$ 1C/ $\beta$ 1Aグロブリン)	2014.12.14 設定	86	~ 160	mg/dL	TIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22 変更	73	~ 138	mg/dL	TIA	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
C4( $\beta$ 1Eグロブリン)	2014.12.14 設定	17	~ 45	mg/dL	TIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2016.12.22 変更	11	~ 31	mg/dL	TIA	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
CRP定量	2014.12.14 設定		$\leq$ 0.30	mg/dL	ラテックス比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
			$\leq$ 0.14	mg/dL	ラテックス比濁法	JCCLS共用基準値採用に伴う変更	
高感度CRP	2016.12.22 設定		$\leq$ 1500	ng/mL	ネフエロメトリー法	新規検査項目設定	SRL
KL-6	2015.07.22 設定		< 500	U/mL	ECLIA	新規検査項目設定	SRL
	2016.11.01 変更		< 500	U/mL	ラテックス比濁法	測定方法および取扱機関誤記変更	大学
IL-1 $\beta$ (インターロイキン-1 $\beta$ )	2016.01.04 設定		$\leq$ 10 (参考値)	pg/mL	ELISA	新規検査項目設定	SRL
IL-6 (インターロイキン-6)	2016.01.04 設定		$\leq$ 4.0	pg/mL	CLEIA	新規検査項目設定	SRL
INF- $\gamma$ (ヒトインターフェロン $\gamma$ )	2016.01.04 設定		$\leq$ 0.1 (参考値)	IU/mL	EIA	新規検査項目設定	SRL
高感度TNF- $\alpha$	2016.01.04 設定	0.6	~ 2.8 (参考値)	pg/mL	ELISA	新規検査項目設定	SRL

**【血清腫瘍マーカー検査】**

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
CEA(癌胎児性抗原)	2014.12.14 設定	0.0	~ 5.0	ng/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2017.10.10 変更	0.0	~ 5.0	ng/mL	ECLIA	測定方法変更(基準値変更なし)	
CA19-9	2014.12.14 設定	0.0	~ 37.0	U/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2017.10.10 変更	0.0	~ 37.0	U/mL	ECLIA	測定方法変更(基準値変更なし)	
CA125	2014.12.14 設定	0.0	~ 35.0	U/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2017.10.10 変更	0.0	~ 35.0	U/mL	ECLIA	測定方法変更(基準値変更なし)	
CA15-3	2014.12.14 設定	0.0	~ 25.0	U/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2017.10.10 変更	0.0	~ 25.0	U/mL	ECLIA	測定方法変更(基準値変更なし)	
CA72-4	2014.12.14 設定	0.0	~ 6.9	U/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
AFP( $\alpha$ -フェトプロテイン)	2014.12.14 設定	0.0	~ 10.0	ng/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2017.10.10 変更	0.0	~ 10.0	ng/mL	ECLIA	測定方法変更(基準値変更なし)	
AFP( $\alpha$ -フェトプロテイン)レクチン分画 (AFP-L3%)							
総AFP	2014.12.14 設定		$\leq$ 10.0	ng/mL	LBA (LBA-EATA) 法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
AFP-L3%	2014.12.14 設定		< 10.0	%	LBA (LBA-EATA) 法	臨床試験センター移設に伴い設定	
AFPレクチン分画							
AFP-L3分画	2015.02.01 変更		< 10.0	%	LBA (LBA-EATA) 法	検査項目名称変更(表現方法変更)及び取扱機関誤記修正	LSI
AFPレクチン分画							
総AFP	2015.05.01 変更		$\leq$ 10.0	ng/mL	LBA (LBA-EATA) 法	取扱機関変更に伴う検査項目名称変更(表現方法変更)	SRL
AFP-L3%	2015.05.01 変更		< 10.0	%	LBA (LBA-EATA) 法	取扱機関変更に伴う検査項目名称変更(表現方法変更)	



PIVKA-II	2014.12.14 設定 2015.02.01 変更	< 40 < 40	mAU/mL mAU/mL	ECLIA法 CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定 測定方法誤記修正	大学	
DUPAN-2	2014.12.14 設定	≦ 150	U/mL	EIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
SPan-1	2014.12.14 設定	≦ 30	U/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
エラスターゼ1	2014.12.14 設定	≦ 300	ng/dL	ラテックス免疫比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
SCC	2014.12.14 設定 2017.10.10 変更	≦ 1.5 ≦ 2.5	ng/mL ng/mL	CLIA ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定 試薬変更に伴う測定方法・基準値変更	SRL	
NSE(神経特異エノラーゼ)	2014.12.14 設定	≦ 16.3	ng/mL	ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
シブラ(CYFRA)(サイトケラチン19フラグメント)	2014.12.14 設定	≦ 3.5	ng/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
ガストリン放出ペプチド前駆体(ProGRP)	2014.12.14 設定	< 81.0	pg/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL	
STN(シアリルTn抗原)	2014.12.14 設定	≦ 45.0	U/mL	RIA固相法	臨床試験センター移設に伴い設定	BML	
PSA(前立腺特異抗原)	2014.12.14 設定 2017.10.10 変更	0.00 ~ 4.00 0.00 ~ 4.00	ng/mL ng/mL	CLEIA ECLIA	臨床試験センター移設に伴い設定 測定方法変更(基準値変更なし)	大学 大学	
高感度PSA F/T比タンデム		25 (*)					
高感度PSA F/T比タンデム	2014.12.14 設定	(*) 基準値25%は高感度PSAタンデムのグレーゾーン(4.00~10.0ng/mL)における前立腺肥大症と前立腺癌の判別に用いられるカットオフ値で、低値ほど前立腺癌の確率が高くなる(高感度PSA F/T比タンデムを依頼する際は、必ず高感度PSAタンデムを同時に依頼すること)		%	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定	SRL
高感度PSAタンデム	2014.12.14 設定	≦ 4.00	ng/mL	CLEIA	臨床試験センター移設に伴い設定		

【尿一般検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
定性一式							
比重	2014.12.14 設定	1.005 ~ 1.030		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
pH	2014.12.14 設定	5.0 ~ 7.5		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
蛋白(PRO)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
糖(GLU)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
潜血(BLD)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
ウロビリノーゲン(URO)	2014.12.14 設定	(+)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
ビリルビン(BIL)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
ケトン体(KET)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
亜硝酸塩(NIT)	2014.12.14 設定	(-)		-	試験紙法	臨床試験センター移設に伴い設定	
沈渣							
赤血球	2014.12.14 設定	< 5		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
白血球	2014.12.14 設定	< 5		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
扁平上皮	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
尿路上皮	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
尿細管上皮	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
卵円形脂肪体(OFB)	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
細胞質封入体細胞	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
その他上皮	2014.12.14 設定	設定なし		/HPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
円柱	2014.12.14 設定	設定なし		/LPF	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
細菌	2014.12.14 設定	設定なし		-	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
真菌	2014.12.14 設定 2015.05.01 削除	設定なし -		-	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup> -	臨床試験センター移設に伴い設定 真菌表示削除	
結晶	2014.12.14 設定	設定なし		-	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	
その他	2014.12.14 設定	設定なし		-	フローサイトメトリー法若しくは目視法 <sup>(*)</sup>	臨床試験センター移設に伴い設定	

<sup>(\*)</sup>尿蛋白定性で(2+)以上またはフローサイトメトリー法で異常が認められた場合は、鏡検による目視法を実施する

## 【尿生化学的検査(任意尿)】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
蛋白定量(P-QT)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	ピロガロールレッド法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
アミラーゼ(AMY)	2014.12.14 設定	設定なし		U/L	JSCC標準化対応法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
尿素窒素(UN)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	ウレアーゼUV法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
クレアチニン(CRE)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
尿酸(UA)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	ウリカーゼPOD法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
浸透圧(OSMO)	2014.12.14 設定 2015.04.01 変更	590 ~ 1010 設定なし		mOsm/kg・H <sub>2</sub> O mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法 氷点降下法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値誤記変更	大学
ナトリウム(Na)	2014.12.14 設定	設定なし		mEq/L	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
カリウム(K)	2014.12.14 設定	設定なし		mEq/L	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
クロール(CL)	2014.12.14 設定	設定なし		mEq/L	電極法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
カルシウム(Ca)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	MXB法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
無機リン(IP)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
マグネシウム(Mg)	2014.12.14 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
NAG(N-アセチルグルコサミニダーゼ)	2014.12.14 設定 2015.04.01 変更	0.0 ~ 10.9 設定なし		U/L U/L	MPT-NAG基質法 MPT-NAG基質法	臨床試験センター移設に伴い設定 基準値誤記変更	大学
微量アルブミン	2014.12.14 設定	0.0 ~ 16.0		mg/dL・Crea	TIA法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
尿中アルブミン	2015.04.01 変更 2015.07.22 変更	0.0 ~ 16.0 0.0 ~ 16.0		mg/g・CRE mg/L	TIA法 TIA	検査項目名称変更(表現方法変更)及び単位誤記訂正 基準値単位誤記変更	
α1-MG(α1-マイクログロブリン)	2015.07.22 設定	1.0 ~ 15.5	0.5 ~ 9.5	mg/L	ラテックス凝集免疫法	新規検査項目設定	
β2-MG(β2-マイクログロブリン)	2015.07.22 設定		≦ 230	μg/L	ラテックス凝集免疫法	新規検査項目設定	SRL

## 【尿生化学的検査(蓄尿)】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
蛋白定量(P-QT)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	ピロガロールレッド法	検査材料明記に伴い設定	大学
アミラーゼ(AMY)	2015.04.01 設定	設定なし		U/L	JSCC標準化対応法	検査材料明記に伴い設定	大学
尿素窒素(UN)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	ウレアーゼUV法	検査材料明記に伴い設定	大学
クレアチニン(CRE)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	検査材料明記に伴い設定	大学
尿酸(UA)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	ウリカーゼPOD法	検査材料明記に伴い設定	大学
浸透圧(OSMO)	2015.04.01 設定	590 ~ 1010		mOsm/kg・H <sub>2</sub> O	氷点降下法	検査材料明記に伴い設定	大学
ナトリウム(Na)	2015.04.01 設定	設定なし		mEq/L	電極法	検査材料明記に伴い設定	大学
カリウム(K)	2015.04.01 設定	設定なし		mEq/L	電極法	検査材料明記に伴い設定	大学
クロール(CL)	2015.04.01 設定	設定なし		mEq/L	電極法	検査材料明記に伴い設定	大学
カルシウム(Ca)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	MXB法	検査材料明記に伴い設定	大学
無機リン(IP)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	検査材料明記に伴い設定	大学
マグネシウム(Mg)	2015.04.01 設定	設定なし		mg/dL	酵素法	検査材料明記に伴い設定	大学
NAG(N-アセチルグルコサミニダーゼ)	2015.04.01 設定	0.0 ~ 10.9		U/L	MPT-NAG基質法	検査材料明記に伴い設定	大学
尿中アルブミン	2015.04.01 設定	設定なし		mg/g・CRE	TIA法	検査材料明記に伴い設定	大学
尿中アルブミン	2015.07.22 変更	設定なし		mg/L	TIA	単位誤記変更	大学

## 【尿中乱用薬物検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
PCP(フェンシクリジン類)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
BZO(ベンゾジアゼピン類)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
COC(コカイン系麻薬)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
AMP(覚せい剤)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
THC(大麻)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
OPI(モルヒネ系麻薬)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
BAR(バルビツール酸類)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
TCA(三環系抗うつ剤)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド粒子免疫法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
コチニン	2014.12.14 設定	(-)		-	ラテラルフロー法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床

## 【便検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
便潜血(免疫法)							
判定	2014.12.14 設定	(-)		-	ラテックス比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
定量	2014.12.14 設定	0	~ 100	ng/mL	ラテックス比濁法	臨床試験センター移設に伴い設定	

## 【その他の検査】

検査項目	追加・変更・設定年月日	基準値(男性)	基準値(女性)	単位	測定方法	備考	取扱い機関
呼気中アルコール濃度検査	2014.12.14 設定	0.00		mg/L	半導体ガスセンサー法	臨床試験センター移設に伴い設定	臨床
呼気中アルコール濃度検査	2015.02.01 変更	(-)		mg/L	半導体ガスセンサー法	基準値表現方法変更	
クレアチニン・クリアランス							
時間CCR(30分3回法)	2014.12.14 設定	70 ~ 130 <sup>(*)</sup>		mL/min	30分3回計算法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
	2015.04.01 変更	1回目 60.0 ~ 112.0 2回目 60.0 ~ 112.0 3回目 60.0 ~ 112.0		mL/min	30分3回計算法	基準値誤記変更	
	2015.05.01 削除	-		-	-	項目削除	
24時間CCR(L/day)	2014.12.14 設定	80.0 ~ 204.0		L/day	24時間1回計算法	臨床試験センター移設に伴い設定	
	2015.04.01 変更	69.0 ~ 175.0		L/day	24時間1回計算法	基準値誤記変更	
尿中HCG定性(ヒト胎盤絨毛性ゴナドトロピン)	2014.12.14 設定	(-)		-	金コロイド免疫クロマト法	臨床試験センター移設に伴い設定	大学
miR-122	2016.01.04 設定	設定なし		-	リアルタイムPCR法(TaqMan法)	新規検査項目設定	SRL
HMGB-1(High mobility group box-1)	2016.01.04 設定	設定なし		ng/mL	ELISA	新規検査項目設定	SRL
CYP-2E1	2016.01.04 設定	設定なし		-	ダイレクトシーケンス	新規検査項目設定	SRL
UGT1A1遺伝子多型解析	2016.01.04 設定	設定なし		-	インバーダー法	新規検査項目設定	SRL
薬物代謝酵素P450遺伝子多型CYP2D6	2017.02.01 設定	設定なし		-	PCR-PFLP、long-PCR	新規検査項目設定	SRL

2017年10月の変更

- \*1 名称変更
- \*2 項目追加
- \*3 基準値変更
- \*4 測定方法変更

**【取扱い機関】**

大学:北里大学病院 臨床検査部

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

TEL 042(778)9209 FAX 042(778)9575

臨床:北里大学病院 臨床試験センター

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

TEL 042(778)7626 FAX 042(778)9958

KO:北里大塚バイオメディカルアッセイ研究所(KOBAL)

〒252-0375 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

TEL 042(777)8885 FAX 042(777)1160

SRL:株式会社エスアールエル 八王子ラボ

〒192-8535 東京都八王子市小宮51

TEL 042(646)5911 FAX 042(648)4058

BML:株式会社ビー・エム・エル 横浜第三営業所

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-12望星ビル5F

TEL045(472)4455 FAX045(472)4441

LSI:株式会社LSIメディエンス 横浜営業所

〒240-0006 神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川3-8-1 和田町駅前ビル5F

TEL045(334)1171 FAX045(334)1175